

# A1058 名鉄3400系 復活塗装 冷房改造後 2両セット



予価：¥16,500 (本体価格 ¥15,000)

マグネット式紙箱入 (カートン入数：24)

## 商品形態

Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

## 実車紹介

愛知電気鉄道と名岐鉄道の合併により誕生した名古屋鉄道では、1937年に初の新型車として3400系を東部線(神宮前-豊橋)向けに投入しました。当時流行していた流線形のデザイン、前面下部から側面床下機器全体を覆うスカート、濃淡グリーン塗装などが特徴で、ファンからは「いもむし」と呼ばれ親しまれました。

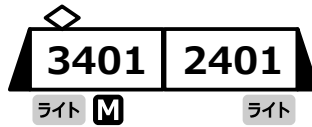
2両編成で製造されましたが1950年と1953年に中間車が増備され最終的に4両編成になり引き続き名古屋本線で活躍しました。1967年には重整備(更新工事)が行われ、前面窓の連続窓風曲面がガラス化、側面窓枠のアルミ化などが行われました。

車体塗色は何度か変更されており、「濃淡グリーン」(1937年～)→「キャンディピンクとマルーンのツートン」(1953年頃～)→「ストロークリームにスカーレットの帯」(1968年頃～)→「スカーレット単色」(1976年頃～)となりました。1984年には連結化改造が行われ引き続き活躍しましたが老朽化のため「3403」「2403」の2両を残し廃車となりました。残った2両は「3403→3401」「2403→2401」に改番されました。

1993年には鉄道友の会より「エバーグリーン賞」を受賞しそれを機に登場時の濃淡グリーン色に復元されました。その後冷房改造・台車の交換などが行われましたが2002年8月をもって引退しました。

名古屋鉄道株式会社商品化許諾済

## 編成図

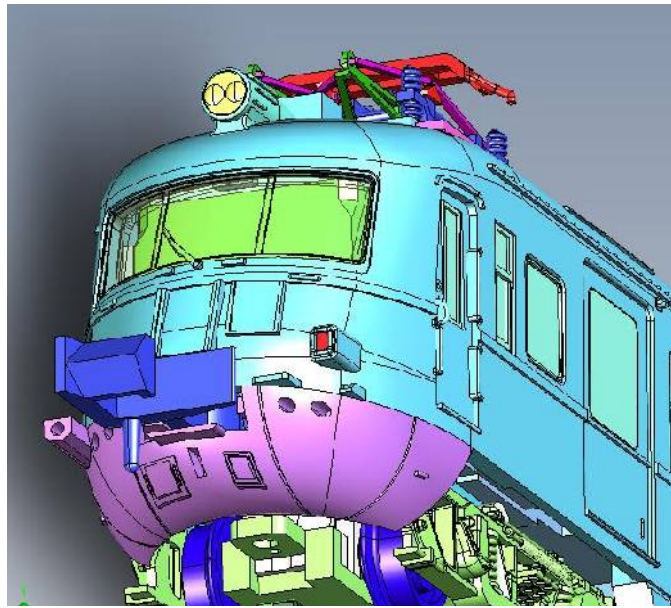


ライト ヘッドライト テールライト 点灯

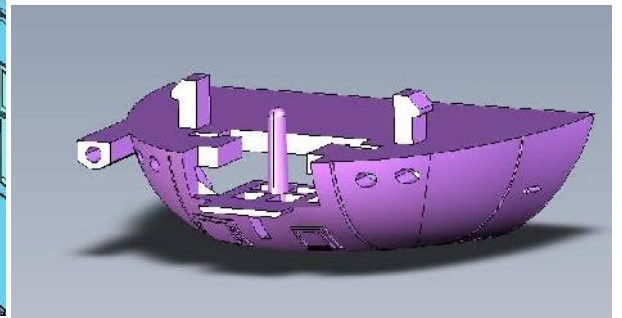
M 動力車

## 商品概要

- マイクロエース私鉄シリーズのさらなる充実
  - 多くのご要望にお応えし、約15年ぶりに「いもむし」を生産します！
  - A1056(2012年8月出荷)を基にしたバリエーション製品
  - 冷房改造により側面スカートにルーバーが設置された後の姿
  - 台車がFS36に交換された後の姿を再現
- ※部品共用のため、一部実車と異なる部分があります  
 ※走行性能確保のため側面のスカートの欠き取りは実車よりも大きくアレンジしています



- アーノルドカプラー付き  
連結用スカートを追加作成  
※製品出荷時はダミーカプラー付スカート部品を装着済です
- 実物のディテールを極力損なうことなく  
連結出来るよう設計しました  
※図は製作中の図面を基にしています。製品とは異なります



## 付属品

シール・アーノルドカプラー付連結用スカート

## オプション

室内灯 幅狭室内灯 (G0005/G0006/G0007/G0008)

カプラー 対応なし



株式会社 マイクロエース TEL：048-444-2944 FAX：048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承が  
 本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します  
 記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです